

5月度座談会

妙密上人御消息

* * 地区

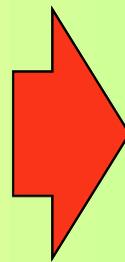
背景と大意

- 建治二年 55才 於身延
- 与: 妙密上人・詳細不明
- 折々の手厚い御供養に深く感謝
- 一塵が積って山となるように
大聖人御一人が題目を弘める
- 法華経の称賛は功德の因となる

金はやけば弥色まさり

金はやけば
剣はとげば

精錬し鍛える



弥色まさり
弥利くなる

輝きを増し鋭く

法華經の功德
を賞讃する



ますます功德
も勝っていく

鍛えの信心・功德を語ろう

法華經の功德

法華經を讚える



功德の因となる

- 妙法の偉大さを讚える
- 自身の確信・体験を語る
- 信仰の感動・感激を語る

妙法を賞讚する心が福德を積む

二十八品は・・讃むる言

法華經の真髓

万人成仏

永遠の生命



賞讃

釈迦・諸仏

全ての衆生

法華經は南無妙法蓮華經

を賞讃する經

妙法を讃え、自他の幸福軌道を

指導から

- 妙法を賞讃する心に功德があふれる
- 地涌の同志をねぎらい賞讃する心に
御本尊の功德はいよいよ薫る
- 一人の人間が持つ「世界を変える力」を
限りなく発揮し行く「人間のための宗教」

信仰歡喜の体験を

語りに語り友好の対話を